



リズムに乗ってドラムサークルを楽しむ親子ら＝花園幼稚園

# “音楽で一体感”満喫

— 花園幼稚園 —

## ドラムサークルを体験

花園幼稚園（新城久恵園長）で13日、芸術体験学習として親子ドラムサークルが行われた。参加した（5歳）52人・年中組（4歳）

43人の親子らが、太鼓やパーランクー、タンバリンなどパーカッション（打楽器）を打ち鳴らし、笑顔いっぱいリズムに乗って楽しいひと時を過ごした。

ドラムサークルとは、参加者が輪になって太鼓などで自由に即興演奏を楽しむながら、言葉ではなく音で人とのつながりを感じ、学ぶプログラム。ドラムサークルファシリテーター協会（DCFA）理事の森田孝一郎さんが講師を務めた。開催にあたり、新城園長は「言葉ではなくリズムでコミュニケーションを深めながら、自分の中にあるものを表現してほしい」などと期待を寄せ、森田さんは「気持ち、息を合わせることで一つのものを作り上げる。この場に限らず、家庭で過ごすときや友達と遊ぶときも同じ。自分一人ではなくみんなで作っていることを意識しながら、その場に合わせて考えて一体感のある音楽を作り上げていくことを体験してもらいたい」と語った。

はじめに年長児を対象に行われ、森田さんが「みんなの元気が一番のエネルギー。子どもも大人も一緒に楽しんでいこう」とあいさつ。その後は、参加した親子らが森田さんのリードで楽器を打ち鳴らし、満面の笑みを見せていた。



森田孝一郎さん